



10-1-2014

Bibliography of Eizaburo Okuizumi

Keiko Okuizumi

Follow this and additional works at: <https://scholarsarchive.byu.edu/jeal>

BYU ScholarsArchive Citation

Okuizumi, Keiko (2014) "Bibliography of Eizaburo Okuizumi," *Journal of East Asian Libraries*: Vol. 2014 : No. 159 , Article 9.

Available at: <https://scholarsarchive.byu.edu/jeal/vol2014/iss159/9>

This Report is brought to you for free and open access by the Journals at BYU ScholarsArchive. It has been accepted for inclusion in Journal of East Asian Libraries by an authorized editor of BYU ScholarsArchive. For more information, please contact scholarsarchive@byu.edu, ellen_amatangelo@byu.edu.

Bibliography of Eizaburo Okuizumi

Keiko Okuizumi, compiler

Editor's Note:

The works of the late Eizaburo Okuizumi, for many years Japanese Studies Librarian at the University of Maryland and the University of Chicago libraries, include over 200 published articles, talks, presentations, and introductions to edited volumes. A prolific and respected scholar, he is particularly known for his research on U.S.-Japan wartime and post-wartime relations, especially bibliographic studies on the history of the occupation of Japan by the Allies after World II, and on the Japanese-Americans in North America. Mr. Okuizumi's widow provides us with this invaluable bibliography of his works which she compiled.

奥泉栄三郎 著作・講演・論文・インタビュー目録

【講演】

- 「アメリカにおける相互協力活動（図書館）」日本女子大学 1982.7.20 総合協力研究文化会
- 「アメリカにおける日本研究の一側面」日本出版クラブ会館 1982.8.17 グロリアクラブ
- 「占領下の資料を発掘して」NHK 第二放送 1984.11.15
- 「占領下のプレスコードとプランゲ文庫」広島市婦人教育会館 1993. 11.5 被爆 50 年記念史編修研究会・大学図書館問題研究会
- 「シカゴ大学図書館の過去・現在・未来」1993.11.9 神奈川県図書館協会
- 「馬場恒吾の気骨とその時代—占領下の読売新聞社長の軌跡を追って」2003.10.30 早稲田大学政治経済学部内、現代政治研究所会議室 20 世紀メディア研究会
- 「国際教育研究における地域研究の意義」「アメリカ生活から見た戦後 60 年雑感」2005.11.12-13 東京学芸大学国際教育センター
- 「アメリカと日本、知のかたち—シカゴ大学図書館・奥泉栄三郎さんに聞く」大学出版第 70 号 Date unknown
- 「日本情報フォーラム」Japanese Information Forum at Chicago 2009.3.30
- 「Famous Japanese Individuals to Visit Chicago in the Late 19th and Early 20th Centuries」Chicago Historical society 2003.9
- 「Censorship and Intelligence Activities in East Asia, 1920s-1960s ---under Japanese Imperial Rule and SCAP/GHQ」2010.6.4 UCLA Charles E. Young Research Library
- 「日米の架け橋」—シカゴ流よもやま話—2011.11.12 月 江戸東京博物館一階学習室 1:00-3:30pm クロスカルチャー出版
- 「日本研究蔵書」シカゴ大学での体験を中心に 岩波セミナールーム 2012.11 すいれん社*
- 「米国における日本研究の動向」国際日本文化研究センター 大図研京都 2004.10.5

「米国における図書館相互協力について」メリーランド大学・シカゴ大学 Date unknown

「検証：日本・アジアの戦後再建論調—戦時下米国知識人の対日観とGHQの検閲—」戦後60年記念公開講演会 日本国際教育学会 東京学芸大学合同棟 2005.11.12

【図書】

『遂次刊行物文献管理』第1-3巻 東京 私立大学図書館協会 1972-1976

『アメリカ・カナダ 図書館事情視察記』（安藤英雄・奥泉編修）（個人発行）1979.9

「占領軍検閲雑誌目録・解題」：メリーランド大学カレッジパーク校マッケルデン図書館 東亜図 書部 ゴードン・W. プラング文庫解題 第1輯 マイクロフィルム版 昭和20年～昭和24年』雄松堂書店 10 P. 531 1982.1

「大正後期・昭和前期（1920-1950）における日本側中国関係研究資料—マイクロフィルム版・波多野コレクション利用案内」岡田典雄と共編 『University of Chicago, East Asian Library』1990

「『戦後史大辞典』Encyclopedia of postwar Japan 1945-1990 世界のみた戦後日本 1945-1990・北米における【戦後日本】の研究三省堂 p. 991-1039 1991

「北米研究機関所蔵大田雅夫著作目録—書誌的研究の一事例」大田雅夫と共編 『East Asian Libraries, Association for Asian Studies』1994.9

【監修・著書】

『われら国民』翻訳（山田耐左男訳・奥泉栄三郎監修 解説）アメリカ合衆国国会議事堂物語 合衆国角界議事堂歴史協会・ナショナルジオグラフィック ソサイエティ ワシントン D.C. 1982

『北米西北部日本移民史』復刻版（竹内幸次郎著・奥泉栄三郎監修 解説）雄松堂 1994

『報徳会三十五年史』復刻版（宗近實平原本編輯・奥泉栄三郎監修・解説）文生書院 2001.2

『北米剣道大鑑』上下 復刻版（榎井一剣原著・奥泉栄三郎 監修・解説）文生書院 2001.3

『旧約聖書ゼカリヤ書(第1章-第8章)の原典比較研究：シカゴ大学開学第1号博士論文』復刻版（浅田榮次原著・奥泉栄三郎監修・解説）文生書院 2001.12

『西洋事情』初編・二編・外編 復刻版（福次論吉原著・奥泉栄三郎監修・解説）文生書院 2008.12

『漫画四人書生』復刻版（木山義喬原著・奥泉栄三郎監修・新序文・年表）文生書院 2008.11

『在北米日本人の記録』復刻版 第1期～第4期）文生書院 2003～刊行中（奥泉栄三郎 監修・解説・序文）

北米篇 126冊 布哇篇 27冊 序文・解説 12冊

「Pioneer 情報館—人物情報編」第一期別冊1（奥泉栄三郎著・編修）文生書院 2006.6

「Pioneer 情報館—北米関係総合出版年表編」第一期別冊2（奥泉栄三郎著・編修）文生書院 2006.6

「Pioneer 情報館—目次総覧編」第一期別冊3（奥泉栄三郎著・編修）文生書院 2006.6

『旧約聖書ゼカリヤ書(第1章-第8章)の原典比較研究：シカゴ大学開学第1号博士論文。(浅田榮次原著・奥泉栄三郎総監修) 文生書院 2001.

『北米研究機関所蔵太田雅夫著作目録：書誌的研究の一事例』太田雅夫・奥泉栄三郎編 Subcommittee on Japanese Materials, Committee on East Asian libraries, 『Association for Asian Studies』1994.

「Materials on China, 1920-1950, from Japanese research sources: a user's guide to the microfilm edition of the Hatano Collection (大正後期・昭和前期(1920-1950)における日本側中国関係研究資料: マイクロフィルム版・波多野コレクション利用案内)」。University of Chicago, East Asian Library] 1990.

「Index and Explanatory Remarks to The Japanese Student and The Japan Review」解説・索引 雄松堂 1995

「The Japan Library School: A Study of the SCAP/ALA/KEIO Program in 1951」3 1992

『在北米日本人の葉』 執筆・監修

「人物と記録-マイク 正岡 (1915-1991-キリスト教文化圏でモーゼと呼ばれた男) 『在北米日本人研究の葉』 1 2006.9

「滞米日本人の情報と生活 歴史と現在」『座談会』収録 2005.1 『在北米日本人研究の葉』 2 2006.10

「『パイオニア情報館 (2) 人物情報編』拾遺 1-2」『在北米日本人研究の葉』 1--3 2006.9-11

「新異国異聞 1-3」『在北米日本人研究の葉』 1,2,4,10 2006.9-2007.6

「人物と記録-戸栗アイパ郁子 (1916-2007 東京ローズと呼ばれた悲劇の2世 1-2) 『在北米日本人研究の葉』 3-4 2006.11-12

「角田柳作の帰郷歌-2007年「角田柳作展」と著作集の発刊に想う」『在北米日本人研究の葉』 16 2007.12

「特集 百年の歴史の再開-日米大学野球親睦試合-早大創立125周年でシカゴ大野球部と」『在北米日本人研究の葉』 18 2008.2

「[研究ノート] 三井文庫の地球化時代-在北米日本人コレクションの蘇生」『在北米日本人研究の葉』 19 2008.3

「『シカゴ新報』と日系社会 1-14」『在北米日本人研究の葉』 20-32 2008.4-2009.4

「特集 日米学生親善野球試合の考言学-歴史を作る勇気と覇気」『在北米日本人研究の葉』 21 2008.5

「機上で生まれた逸文-五島家の家族と機内食のあじと」『在北米日本人研究の葉』 22 2008.6

「追悼 上野克三氏の遍歴-さらばシカゴ在住-日系新一世」『在北米日本人研究の葉』 23 2008.7

「櫻ん坊に感謝状-大杉栄・伊藤野枝・伊藤ルイ」『在北米日本人研究の葉』 23 2008.7

「在北米日本人見聞録 1-2」『在北米日本人研究の葉』 24-25 2008.8-9

「淵田美津雄海軍大佐-数奇な一生を送った真珠湾攻撃総隊長」『在北米日本人研究の葉』 28 2008.12

「基調講演録 アメリカ生活から見た戦後60年間雑感」(奥泉編)『在北米日本人研究の葉』 30 2006.10

「在米日本人会の編纂・出版活動とその所状況」『在北米日本人研究の葉』 31 2009.3

「憲法施行62周年に寄せて」『在北米日本人研究の葉』 33 2009.5

「シカゴで漢詩・吟詠を考える 1」『在北米日本人研究の葉』 33 2009.5

「石崎報告前後-山口武義君を偲びつつ」『在北米日本人研究の葉』 34-37 (合本) 2009.6-9

「戦略政治学者・弥永千利 イェール大学教授の箴言戦時状況」『在北米日本人研究の葉』 34-37 (合本) 2009.6-9

「占領下に米国議会図書館に寄贈された和雑誌について」『在北米日本人研究の葉』 34-37 (合本) 2009.6-9

「雑誌『日本歴史』覚書-GHQ 検閲の絡みを中心として』」『在北米日本人研究の葉』 44-46 (合本) 2010.4-6

「先端を行く 社会改革信念の闘志 松永文雄牧師小傳」1-3 (北川清一著・奥泉編修) 『在北米日本人研究の葉』5-7 2007.1-3

「われテキサスに生きし明治の女」1-2 (香川喜知述・奥泉構成 解説) 『在北米日本人研究の葉』9-10 2007.5-6

「在米日本人・日系人をめぐる神話と事実—戦時転住局要員用手引き—」1-2 (溝畑幸栄訳 奥泉監訳) (Myths and Facts about the Japanese Americans) 『在北米日本人研究の葉』8,11 2007.4-7

「特集 津川医博の記録」1-5 (津川国太郎筆・奥泉編修 校閲) 『在北米日本人研究の葉』12-16 2007.8-12

「和田三造のアメリカ随筆」(和田三造筆・奥泉 解説) 『在北米日本人研究の葉』13 2007.9

「時政健次さん宛航空書簡」1-2 (奥泉構成 解説) 『在北米日本人研究の葉』17-18 2008.1-2

「慟哭の無条件降伏 北米日本人の詩作 1945年8月」(奥泉解説) 『在北米日本人研究の葉』17 2008.1

「米国剣道界に君臨した森寅雄 波乱の人生—フェンシングでも世界を制した男」(橋本耿一筆・奥泉編修 解説) 『在北米日本人研究の葉』34-37 (合本) 2009.6-9

「浅田栄次英文日誌抄」1-3 (浅田栄次筆・奥泉編) 『在北米日本人研究の葉』38,40-44,46 (合本) 2009.10-12-2010.4-6

「ニッポンの15年間 ある婦人二世の青春と戦争」1-2 (菅野武雄述・奥泉編) 『在北米日本人研究の葉』38-40,41-43 (合本) 2009.10-12, 2010.1-3

「平成21年春の外国人叙勲に西・松永・節子女史」(奥泉編) 『在北米日本人研究の葉』41-43 (合本) 2010.1-3

「基調講演録 アメリカ生活から見た戦後60年間雑感」(奥泉編) 『在北米日本人研究の葉』30 2006.10

【書誌目録】 (論文・記事・雑誌・新聞) ・解説)

「Forms and substance: How Japanese and American Academic librarians have a relationship」The role of the American academic library in international programs Vol. 27 P. 227-260 Cowriter Prof. Theodore F. Welch

「学術雑誌とドキュメンテーション」『私立大学図書館協会会報』54 P.32-36 1970

26 大学図書館におけるインフォメーションサービス (特に学術・研究上) の今後の課題 (研究発表) 『大学図書館研究集会報告書』4 1966

「学術論文の発表動向とその管理・運用の方法的考察 (ドキュメンテーショングループ)」『大学図書館研究集会報告書』5 1967

*University Libraries & Information Centers 5 p. 22-24 1972.11.30

「引用文献分析によるパターンに関する調査研究—引用文献にみる法学研究者の情報・資料要求調査」慶応義塾大学文学部修士論文 10 P.197-198 1972 or 1971

「会員のことば」『遂次刊行物分科会報告』15 P.1 1967.12

「例会報告」『遂次刊行物分科会報告』16 P.5-7 1967.6

「例会報告」『遂次刊行物分科会報告』17 P.3-4 1967.7

「代表的国際交換組織の例」『遂次刊行物分科会報告』17 P.4-5 1967.7

「例会報告」『遂次刊行物分科会報告』18 P.5-7 1967.9

「主要遂次刊行物・定期刊行物研究書」20 P.3-4 1967.7

「オズボン博士の横顔」『遂次刊行物分科会報告』24 P.6 1968.4

- 「例会100回記念座談会に参加して」『遂次刊行物分科会報告』28 P.32 1968.9
- 「学術雑誌とドキュメンテーション」『遂次刊行物分科会報告』31 P.35-42 1969.6 『私立大学図書館協会報』54 1970.3
- 「巻頭言—挨拶に代えて」『遂次刊行物分科会報告』34 P.1 1972.12
- 「遂次刊行物文献管理 1」『遂次刊行物分科会報告』35 P.69-218 1973.12 別冊
- 「国際図書交換参考等の発掘」『遂次刊行物分科会報告』35 P.22-30 1973.12
- 「遂次刊行物文献管理 2」『遂次刊行物分科会報告』36 P. 219-265 1973.12
- 「1975 種日本刊東方学論文篇目附引得—資料紹介」『遂次刊行物分科会報告』37 P. 61-62 1976.5
- 「遂次刊行物文献管理 3」『遂次刊行物分科会報告』37 P. 269-314 1976.5
- 「メリーランド大学と図書館」『メリーランド大学通信』1『遂次刊行物分科会報告』36 P. 7-13 1973.12
- 「アメリカ図書館学の素描—戦後日本図書館学の形成—」『メリーランド大学通信』2『遂次刊行物分科会報告』36 P.14-18 1973.12
- 「大学図書館機構概説」『メリーランド大学通信』3『遂次刊行物分科会報告』37 P. 27-36 1976.5
- 「大学図書館資料貸出規則ならびに負担金制度」『メリーランド大学通信』4『遂次刊行物分科会報告』37 P. 45-46 1976.5
- * 「マッケルデン図書館蔵占領時下日本の検閲資料」『メリーランド大学通信』5『遂次刊行物分科会報告』37 P. 37-44 1976.5 ・ 『図書館雑誌』No. 36 1974 年に 7-1、No.37 に 27-46 が 1976 年に掲載された
- 「誌名変更」『メリーランド大学通信』6『遂次刊行物分科会報告』38 P. 69-72 1977.5
- 「アメリカに於ける商業雑誌の割引制度—日本で知られている雑誌の紹介をかねて—」『メリーランド大学通信 7』『遂次刊行物分科会報告』38 P. 73-76 1977.5
- 「研究・教育職員の大学図書館に期待するもの—アメリカ首都圏の州立大学の調査から—」『メリーランド大学通信 8』『遂次刊行物分科会報告』38 P. 77-83 1977.5
- 「レファレンスサービスと遂次刊行物—その現場的把握と発展とは何か—」『メリーランド大学通信 9』『遂次刊行物分科会報告』38 P. 85-92 1977.5
- 「アメリカの議会図書館」一『メリーランド大学通信 10』『遂次刊行物分科会報告』38 P. 93-100 1977.5
- 「考証『読売政治年鑑』（昭和 22 年度版）—戦後新興総合年鑑の創刊をめぐって—」『メリーランド大学通信 11』『遂次刊行物分科会報告』38 P. 101-111 1977.5
- 「米国（連合国）による対日本言論政策とその周辺」『メリーランド大学通信 資料 1』『遂次刊行物分科会報告』38 P. 112-126 1977.5
- 「日華関係の最出発（石浜 知行）」『メリーランド大学通信 資料 2』『遂次刊行物分科会報告』38 P. 127-137 1977.5
- 「新聞の事前検閲制度廃止」『メリーランド大学通信 資料 3』『遂次刊行物分科会報告』38 P. 137-140 1977.5
- 「東南アジアの雑誌目録に取り組むナン博士」『メリーランド大学通信 12』『遂次刊行物分科会報告』39/40 P. 73-77 1977.3
- 「講義と図書館の関係を観る」39/40 P. 78-82 1979.3
- 「米国議会図書館東洋部概要」『メリーランド大学通信 14』『遂次刊行物分科会報告』39/40 P. 83-87 1979.3
- 「田口卯吉と『東京経済雑誌』」『KULIC』6 p.22 1973.12

- 「法学研究者の学術雑誌利用」『書齋の窓』別冊 213 1972.10
- 「ウィリアムズバーグの保存区域」『潮』P. 396-397 1975.12
- 「日本占領欧文献目録並びに日本占領欧文献目録」『図書館雑誌』69(10) P.460-461 1975.10
- 「プランゲ文庫-負から正の文化遺産へ」特集図書館から問う戦争と平和 『図書館雑誌』83(8) p.438-437 1989.8
- 「アメリカの図書館事情-図書館の閉館時間短縮」『図書館雑誌』70(3) P.86 1976.3 (海外ニュース) 扱い
- 「米国大学図書館重鎮の動静」『図書館雑誌』70(3) P.87 1976.3
- 「遂次刊行物文献管理」『私立大学図書館協会東地区遂次部会』Part 3 p. 269-314 1976.5
- 「雅子斃れず」の周辺-GHQプレスコードの一駒 『図書館雑誌』70(3) P. 230-233 1976.6
- 私の研究ノート「占領下の漫画東京ジョーについて-英字新聞に秘められた米兵と日本人の機知」『図書館雑誌』74(2) P. 81-83 1980.2
- 「われらの科学 およびわれらの世界」詩史-民主主義科学者協会編修誌に米軍検問の実態 『図書館雑誌』75(8) P. 461-465 1981.8
- 「長崎の証言」(長崎 同刊行委員会) 9 P. 269-274 1977.7
- 「連合国日本占領期の刊行物と未刊行物資料」『国立国会図書館月報』 フランク・ジョセフ・シュルマン 吾妻洋子共著 204 P. 15-20 1978.3
- 「日本占領期の極東米軍情報収集活動と組織」(田中祐之教授退任気年号) 共著『東京経学会誌』109・110 P.115-143 1978.12 古川純・奥泉栄三郎
- 「戦時教化・宣伝刊行物の行方-日本占領下の没収計画とそのゆくえ(資料含)」共著『東京経学会誌』121 P.33-52 1981.6 古川純・奥泉栄三郎
- 「日本経済の社会主義的建設の周辺」『古書通信』44(8) 1979
- 「戦時教化・宣伝刊行物の行方-もうひとつの占領軍接收資料-」『現代の図書館』19(2) p. 65-72 1981
- 「メリーランド大学所蔵GHQ検問資料抄」『諸君』14(2) P. 110-118 1982.2
- 対談「占領下の検閲をみる」堀場清子・奥泉栄三郎 『未来』192 1982.9.1
- 「GHQ 検閲資料見たまま感じたまま」『新聞研究』399(59) p. 89-91 1984.10
- 「米国は戦時中多量の日本図書を復刻していた-日米の情報活動の差が改めて明白に」『世界週報』78(5) p. 50-53 1997.2.18
- 「アメリカの新聞にみる東京裁判 ニューヨークタイムス-天皇の戦争責任も論評」特集・史論 『新人物往来社』P.62-65 Date unknown
- 「引用文献分析による人文・社会科学資料の諸特性(序)-特に米国における従来の成果と動向(書誌・書目)」図書館学とその周辺 (巖南堂書店) 天野敬太郎先生古稀記念論文集 1971
- 「Memories of Dr. Gordon W. Prange (1910-1980) and his collection」 This publication was made possible by the generous support of the Toyota Foundation, Tokyo 1991.12
- 「Hidden History of Minshu Chosen-雑誌『民主朝鮮』秘史 本 Books-Yushodo hon: a book-bin for scholars 13 p. 15-18 1982

- 「『思想の科学』と占領軍の検閲」 『思想の科学』 22 P.104-110 1982.9
- Translation 「Resources」 Annotated Bibliography and Contents of Educational Journals in Occupied Japan, 1945-1949: A Collection of the McKeldin Library, University of Maryland, U.S.A. (Part 1) 『The Law School Record』 30 p. 59 1984.7
- 「日本占領下検閲と教育雑誌」 『現代のエスプリ』 209 p. 121-132 1984.12
- 「Special reports」 Collaborated with Mihoko Miki, Yasuko Makino, Soowon Kim, Eugene Carvalho, Kevin Lin, Mitsuko Ichinose, Abraham J. Yu 『Journal of East Asian Libraries』 88 1989.10
- 「Japanese Studies Collections in the United States-Historical Perspective」 『Journal of East Asian Libraries』 101 1993.12
- 「Meetings and Conferences」 Collaborated with David Bloclck, Scott Edward Harrison 『Journal of East Asian Libraries』 107 1995.10
- 「The Second Japan Foundation Senior Japanese Studies Librarians Workshop-Issues, Impacts, and Impressions」 『Journal of East Asian Libraries』 115 1998.6
- 「In Memoriam」 collaborated with Lynette Wagemen, Sachie Noguchi 『Journal of East Asian Libraries』 116 1998.10
- 「Kaisya-shi—A Brief Glimps of Japanese Company Histories and Company Culture」 『Journal of East Asian Libraries』 124 2001.6
- 「Famous Japanese Individuals ton Visit Chicago in the late 19th and early 2th centuries-from unknown students to Distinguished Prime Ministers」 『Journal of East Asian Libraries』 132 2004.2
- 海外調査研究 1 「占領下の右傾化紙『新夕刊』覚書 GHQ の検閲調査・資料の分析」 『Mid-America Guide』 No.21 p. 10 1985.2
- 海外調査研究 2 「日本語辞典戦時米国版とその背景」 『Mid-America Guide』 24 p. 10 1985.5
- 海外調査研究 3 「異郷の社会運動家大山邦夫(1880-1955) -亡命の湖畔生活 16年」 『Mid-America Guide』 26 p.10-11 1985.7
- 海外調査研究 4 「日本終戦の表情-CBS 放送再現-」 『Mid-America Guide』 27 p.10 1985.8
- 「再映画化された『ビルマの豎琴』余談」 『Mid-America Guide』 32 p.5 1985.6
- 「中曽根康弘総理の青年像『ある青年の詩』に寄せて」 『Mid-America Guide』 32 p.4 1986.1
- 海外調査研究 5 アイオワ州フーパー大統領記念図書館資料 「シカゴからみた大山邦夫」 『Mid-America Guide』 33 p.6-7 1986.1
- アジア学会第 38 回シカゴ大会に寄せて 「ミッドウエストにおける日本学教育・研究資料と体制の概観」 『Mid-America Guide』 34 P.2-3 1986.3
- 「開かれた米国議会議事堂-建物に宿ったヤンキー精神と『自由の像』」 『Mid-America Guide』 P.2-3,6 1986.4
- 「シカゴ大学博士第一号は日本人だった-浅田栄次備忘録」 『Mid-America Guide』 36 P.4 1986.5
- 「ハーリング博士の業績と写真コレクション」 第二次世界大戦期の日本擁護論者の一人-秘蔵写真初公開- 『Mid-America Guide』 38 P.8 1986.7
- 解説・構成 「占領期日本語出版物の宝庫-ゴードン・W. プラング・コレクション」 『Mid-America Guide』 No.50 P.4-5 1987.8

- 「世界最古の共和政府憲法（米国憲法）」 『Mid-America Guide』 P. 5-6 1987.8
- 「ようこそシカゴへー浅田ファミリーの一世紀」シカゴ大学博士第一号だった日本人・浅田栄次とその家族達 Mid-America Guide』 51 P. 5,8 1987.9
- 「100年を要した『徳川法制資料集』の英訳出版ー日本人の生活慣習に光をあてたシカゴのウィグモア博士ー」 慶応義塾法学科の初代主任教授 『Mid-America Guide』 52 P.4-5 1987.10
- 「アジア系児童は新優等生!？」 『Mid-America Guide』 P.8 1987.9
- 「名作『天の夕顔』（中川与一著）のモデルの問題ーシカゴ大学に宛てられた手紙と実録からみたー」 『Mid-America Guide』 53 P.8 1987.11
- シカゴ大学の社会的人脈 (1) 「日本人留学・卒業生を中心とした傾向調査」 『Mid-America Guide』 54 P.5,8 1987.12
- シカゴ大学の社会的人脈 (2) 「日本人留学・卒業生を中心とした傾向調査」 『Mid-America Guide』 55 1988.1
- シカゴ大学の社会的人脈 (3) 「日本人留学・卒業生を中心とした傾向調査」 『Mid-America Guide』 56 p.7-8 1988.2
- 「シカゴ大学入江教授の思想と業績ー米国歴史学会会長に就任したー」 『Mid-America Guide』 57 P.8 1988.3
- 「近衛文麿公と平和への努力 第1回」 『Mid-America Guide』 58 P.5 1988.4
- 「近衛文麿公と平和への努力 第2回」 『Mid-America Guide』 59 P. 8 1988.5
- 「近衛文麿公と平和への努力 第3回」 『Mid-America Guide』 60 P.12 1988.6
- 「竹下総理とバッシン教授ー竹下総理の交友録覚書ー」 『Mid-America Guide』 60 P.6 1988.6
- 「近衛文麿公と平和への努力 第4回」 『Mid-America Guide』 61 P.9 1988.7
- 「近衛文麿公と平和への努力 第5回」 『Mid-America Guide』 62 P.7 1988.8
- 「大山邦夫選集全7巻刊行に寄せてー半世紀ぶりに日本からシカゴに戻った図書館蔵書ー」 『Mid-America Guide』 63 1988.9
- 「近衛文麿公と平和への努力 第6回」 『Mid-America Guide』 63 P.9 1988.9
- 「近衛文麿公と平和への努力 第7回」 『Mid-America Guide』 64 P.8 1988.10-11
- 「近衛文麿公と平和への努力 第8回」 『Mid-America Guide』 65 P.65 1988.12
- 「近衛文麿公と平和への努力 第9回」 『Mid-America Guide』 66 P.12-13 1989.1
- 「永井荷風の『亜米利加の思い出』から」 『Mid-America Guide』 p.13 1989.1
- 「近衛文麿公と平和への努力 第10回」 『Mid-America Guide』 67 P.7 1989.2
- 「近衛文麿公と平和への努力 第11回」 『Mid-America Guide』 68 P.9 1989.3
- 「近衛文麿公と平和への努力 第12回」 『Mid-America Guide』 69 P.8-9 1989.4
- 「近衛文麿公と平和への努力 第13回」 『Mid-America Guide』 70 P.9 1989.5
- 「近衛文麿公と平和への努力 第14回」 『Mid-America Guide』 71 P.9 1989.6
- 「浅田栄次資料展ーシカゴ大学最初の博士号取得者ー」 <シカゴ紙碑アトランダム No.1> 『Mid-America Guide』 71 P.7, 1989.6

- 「近衛文麿公と平和への努力 第15回」 『Mid-America Guide』 72 P.8 1989.7
- 「浅田栄次資料展(写真)」 『Mid-America Guide』 72 P.12 1989.7
- 「近衛文麿公と平和への努力 第16回」 『Mid-America Guide』 73 P.8 1989.8-9
- 「シカゴ大学図書館日本語コレクション」 <シカゴ紙碑アトランダム No.2> 『Mid-America Guide』 74 P.8-9 1989.10
- 「報道の自由とメディアのチェック・ポイントー昭和20年代前期の現物検証ー」 『Mid-America Guide』 75 P.8-9 1989.11
- 「マッカーサー時代の天皇制存廃論ー日本人的思考と米国人的思考ー」 <シカゴ紙碑アトランダム No.3> 『Mid-America Guide』 76 P.8 1989.12
- 「当世日の丸・君が代問題」 <シカゴ紙碑アトランダム No.4> 『Mid-America Guide』 77 P.10-11 1990.1
- 「シカゴ日系学・日本学の成立」 <シカゴ紙碑アトランダム No.5> 『Mid-America Guide』 78 p.8-9 1990.2
- 「日本進出米国大学群」-U.S. Universities branching out in Japan-<シカゴ紙碑アトランダム No.6> 『Mid-America Guide』 79 P.4-5 1990.2
- 「日米関係のダイレンマ(上)ー特に価値観の相互移植の困難性についてー」 <シカゴ紙碑アトランダム No.7> 『Mid-America Guide』 80 P.4 1990.4
- 「日米関係のダイレンマ(中)ー特に価値観の相互移植の困難性についてー」 <シカゴ紙碑アトランダム No.8> 『Mid-America Guide』 81 P.6 1990.5
- 「日米関係のダイレンマ(下)ー特に価値観の相互移植の困難性についてー」 <シカゴ紙碑アトランダム No.9> 『Mid-America Guide』 82 P.6 1990.6-7
- 「『世界史』と『国際史』の間ー入江昭全米歴史学会会長の基調講演に寄せて」 <シカゴ紙碑アトランダム No.10> 『Mid-America Guide』 83 P.4 1990.7-8
- 「ニッポンの旅・心の画帳」 <シカゴ紙碑アトランダム No.11> 『Mid-America Guide』 84 P.8 1990.9
- 「東京ルネッサンス展を観て」 <シカゴ紙碑アトランダム No.12> 『Mid-America Guide』 85 P.6 1990.10
- 「日本フィルハーモニー交響楽団 北米コンサートツアー」 <シカゴ紙碑アトランダム No.13> 『Mid-America Guide』 86 P.6 1990.11
- 「61人目のノーベル賞受賞者ー新理論の構築に貢献するシカゴ学派ー」 <シカゴ紙碑アトランダム No.14> 『Mid-America Guide』 87 P.5 1990.12
- 「楽園島(バハマ)の三日間」 <シカゴ紙碑アトランダム No.15> 『Mid-America Guide』 88 P.10 1991.1
- 「ゲイシャ円舞曲ー意表をついた日本研究家の誕生」 <シカゴ紙碑アトランダム No.16> 『Mid-America Guide』 89 P.8 1991.2
- 「協調政策時代の日本の行方ー入江昭著『新日本外交』を読むー」 <シカゴ紙碑アトランダム No.17> 『Mid-America Guide』 90 P.6 1991.3
- 「日本最初の英語教師マクドナルドー偽装入国のアメリカン・インディアンー」 <シカゴ紙碑アトランダム No.18> 『Mid-America Guide』 91 1991.4
- 「ニューオーリンズでの買物ー『ヒロシマ』の異風景ー」 <シカゴ紙碑アトランダム No.19> 『Mid-America Guide』 92 P.8 1991.5

「『ニッポン日記』（マーク・ゲイン著）の陰に—終戦後の日本に特派された『シカゴ・サン』記者—」<シカゴ紙碑アトランダム No.20> 『Mid- America Guide』 93 P.6 1991.6

「100前の知の冒険家・小谷部全一博士—『ジャパニーズ・ロビンソン・クルーザー』」<シカゴ紙碑アトランダム No.21> 『Mid- America Guide』 94 p.6 1991.7-8

「日・米友好の50周年説」 <シカゴ紙碑アトランダム No.22> 『Mid- America Guide』 95p.6-7 1991.9

「岩倉使節団のみたシカゴ—訪市120周年記念に寄せて—」 <シカゴ紙碑アトランダム No.23> 『Mid- America Guide』 96 1991.10

「民間外交使節・渋沢栄一—シカゴアンとの交流を中心として—」 <シカゴ紙碑アトランダム No.24> 『Mid- America Guide』 97 p.6-7 1991.11

「今、ジョン万次郎時代—草の根日米交流の原点—」 <シカゴ紙碑アトランダム No.25> 『Mid- America Guide』 98 1991.12

「シカゴ大学現勢・その一世紀」 <シカゴ紙碑アトランダム No.26> 『Mid- America Guide』 99 P.12 1992.1

「徳山からの出発・浅田栄次追懐—シカゴ大学創立百周年記念に因んで—」 <シカゴ紙碑アトランダム No.27> 『Mid- America Guide』 100 P.6 1992.2

「JFKアカデミー賞の行方」 <シカゴ紙碑アトランダム No.28> 『Mid- America Guide』 101 P.6 1992.3

「『シカゴ』から『ヒロシマ』へ—原爆に対するシカゴ大学科学者の意思『フランク報告』」 『Mid- America Guide』 P.5 1995.9

「桃太郎と日本文化」 第一回から第六回 『Mid-America Guide』 1996.2-8

「『占領下検閲雑誌目録』の刊行へ—米国・メリーランド図書館蔵書戦後雑誌の全容—」 『出版ニュース』 1上・中 p.62-63 1989

「シカゴ大学現勢1889」 続シカゴ通信・Ⅱ 『PINUS』 26 P.8-13 1989.4

「北米における逐次刊行物の収集と書誌調整」 『Library & Information Science News』 60 P.45-48 1989.9

「新憲法に対する米国世論調査・今は昔か」 『学鏡』 5(88) p.10-13 1991.5

「淵田大佐の悲哀」 『三田評論』 931 社中交歓 P.97 1991.12

随筆 私の「海ゆかば」 『シカゴ新報』 1992.1

「シゴ新報」 に寄せて 『シカゴ新報』 4480 p.3 1993.4.16

解説「『米国西北部 日本移民史』」 『雄松堂』 1994.6.10

「Index and Explanatory Remarks to The Japanese Student and The Japan Review」 解説・索引 Yushodo 1995

「シカゴ大学図書館 『伊勢物語』等古典籍の書誌的考証と来歴」 『出版研究』 29 P.185-211 1998

図書紹介「ジャパニーズ・スチューデント」 The Japanese student と「ジャパニーズ・レビュー」 と (Japanese Review) の複製版 『国際教育研究』 17 P.60-63 1997.3

「トラ・トラ・トラ」の行方とその周辺—歴史家ゴードン・W・ブランゲの叙述手法 『出版研究』 30 P.115-136 1999

「海外の日本研究 強力に支援」 『朝日新聞』 12 P.15 2010.4.6

「特別エポック・レター 福沢諭吉先生 殿」 SLIS ニュースレター p.1-7 2011.11

「シカゴ大学の日本人科学者群像：人文・社会科学系ライブラリアンの観た回想」『理大科学フォーラム』 29 No.6, p.40-43
2012.6

「シカゴ大学新図書館棟竣工：学術都市のプロフィール」(特集 アメリカの大学図書館事情『理大科学フォーラム』 29 (2)

「終戦前後の俳壇現勢 復興・新生志向の鳥瞰表：渡米した国民文学「俳句」の考現学」『アリーナ』 13 p.435-395
2012.5.30

「終戦前後の俳壇現勢 復興・新生志向の鳥瞰表：渡米した国民文学「俳句」の考現学(其の2)『アリーナ』 14 p.534-558
2012.12.1

「終戦前後の俳壇現勢 復興・新生志向の鳥瞰表：渡米した国民文学「俳句」の考現学(其の3)『アリーナ』 15 p.435-395
2013.5.30

「北米における現地日本語教科書類の特色・種類・歴史：戦前期シアトル版全二八巻完全復刻作業で考えたことども」
(portfolio 文化と学問へのプロローグ)『アリーナ』 12 p.413-419 2011

「新憲法に対する米国世論調査・今は昔か」『学鏡』 5 (88) p. 10-13 1991.5

「Report from Japan-U.S. Conference on Libraries and Information Science in Higher Education」『LC INFORMATION
BULLETIN』 47 (50) Year unknown 12.12

「占領下日本の検閲—みすず書房『ロマン・ロラン全集』の一例」『みすず』 17 (8) p. 81-82 1975

「占領下日本の検閲」『みすず』 188(17-8) p. 81-82 1975.8-9

「一超国家主義者の著作をめぐって」—マッカーサー時代の児玉誉士夫— 『みすず』 18 (6) P. 32-38 1976.6

「読者アンケート特集」『みすず』 611 P.33-34 2013.1/2

「風声」『朝日ジャーナル』 18 (15) P.10F 1976.4.16

「日本占領期の極東米軍情報収集活動と組織」古川純との共著『東京経済学会誌』 109・110 合併 1978.12

「メリーランド大学マッケルディン図書館東亜図書館所蔵 連合軍日本占領期の刊行物と未刊行資料」 フランク。ジョセフ・シュルマン 吾妻洋子と共訳『国立国会図書館 月報』 204 P.15-20 1978.3

「アメリカ便り第一回 極左雑誌マイクロ版」『本の周辺』 12 P.29-31 1978.10

「アメリカ便り第二回—日本特集号の企画—戦前大ヒットの『フォーチュン』雑誌をみる」『本の周辺』 17 P. 30-31
1980.6

「ジャパニーズ・ライブラリアン」『Pansophy 汎』 5 1987.6

「米国にみる日本(語)資料収集活動 半世紀前の日本書の米湖国製復刻版が語るもの」『世界週報』 1997.?

「在米日本人社会に於ける刊行物 その一」『個人誌図書館員の手帖』 1 P.4 1978.10.20

「在米日本人社会に於ける刊行物 その二」『個人誌図書館員の手帖』 2 P.2 1978.10.20

「谷崎の颯風」のこと(1) 問題 『個人誌図書館員の手帖』 3 P.4 1978.12.15

「年頭所感」『個人誌図書館員の手帖』 4 P.4 1979.1.31

「年頭所感」『個人誌図書館員の手帖』 4 P.4 1979.1.31

「AACR-2」遂次刊行物 『個人誌図書館員の手帖』 5 P.4 1979.2.28

「老記者の死」『個人誌図書館員の手帖』 6 P.4 1979.3.15

「女性図書館員諸問題」『個人誌図書館員の手帖』 7 P.6 1979.4.28

- 「野田ルネッサンス語録」『個人誌図書館員の手帖』8 P. 6 1979.5.27
- 「新しい図書館（学）関係雑誌—Haworth社(N.Y.)の7誌の紹介—」『個人誌図書館員の手帖』9 P. 9 1979.6
- 「予約購入雑誌価格分析—最新の実態調査に思う」『個人誌図書館員の手帖』10 P. 9 1979.7.10
- 「1979年をふりかえって」『個人誌図書館員の手帖』11 1979.8
- 「主要雑誌記事索引抄録誌—アメリカ議会図書館選の紹介」『個人誌図書館員の手帖』12 P.6 1979.9.30
- 「図書館（学）関係政府刊行物」『個人誌図書館員の手帖』13 P. 3 1979.10.10
- 「クラリオン大学風景」『個人誌図書館員の手帖』14 P. 4 1979.11.10
- 「ワシントン地区日本関係図書館員の会」『個人誌図書館員の手帖』15 P. 4 1979.12.10
- 「年頭所感にかえて」『個人誌図書館員の手帖』16 P. 4 1980.1.10
- 「ワシントン報告」『個人誌図書館員の手帖』17 P. 8 1980.6.30
- 「アムハスト会議とマッカーサー記念館シンポジウム—(角田柳作という人)」『個人誌図書館員の手帖』18 P. 8 1980.12
- 「ワシントン報告—全国総合図書目録の完結によせて」『出版ニュース旬刊』P.16-17 1981.3
- 「『占領下検閲雑誌総目録』刊行へ—米国・メリーランド大学蔵戦後誌の全容」『出版ニュース』34 P. 62-63
- 「プランゲ文庫（上）—連合国日本占領期検閲資料」『日本近代文学館』60(8) P.8 1981.3.15
- 「プランゲ文庫（下）—連合国日本占領期検閲資料」『日本近代文学館』61 P.7 1981.5.15
- 「プランゲ文庫（続）—釈迦空『近代悲傷集』の周辺」『日本近代文学館』68 P.6 1982.7.15
- 「Hidden History of Minshu Chosen 雑誌『民主朝鮮』秘史」『本』13 p. 15-18 1982
- 「思想の科学と占領軍の検閲」『思想の科学』第7次通巻 359 9(22) p. 104-110 1982.9
- 「GHQ 検閲資料見たまま感じたまま」『新聞研究』399 P. 89-91 1984.10
- 「アメリカにおける日本研究の一側面」『PINU』6 P. 5-6 1982.9.20
- 「シカゴ大学における図書館活動と日本研究 1」シカゴ通信『PINUS』17 P. 27-28 1985.12
- 「シカゴ大学における図書館活動と日本研究 2」シカゴ通信『PINUS』18 P. 22-25 1986.5
- 「シカゴ大学における図書館活動と日本研究 3」シカゴ通信『PINUS』19 P. 21-23 1986.7
- 「シカゴ大学における図書館活動と日本研究 4」シカゴ通信『PINUS』20 1986
- 「続シカゴ通信・1 浅田栄治とその家族」『PINUS』20 1988
- 「続シカゴ通信・2 シカゴ大学現勢 1989」『PINUS』26 (17) P.8-13 1989.4.5
- 「新憲法に対する米国世論・今は昔」『学燈』5 (43) P. 10-13 1988
- 「シカゴ大学博士一号は日本人だった」『University of Chicago Magazine』80 (3) P. 20 1988 spring
『国立国会図書館 月報』204 1978
- 「米国は戦時中多量の日本図書を復刻していた—一日米の情報活動の差が改めて明白に—」『世界週報』78 (5) P. 50-53
1997.2.18
- 「シカゴ大学大学図書館所蔵『伊勢物語』等古典籍の書誌的考証と来歴」『出版研究』29 p.185-211 1998

「『トラ・トラ・トラ』の行方とその周辺--歴史家ゴードン・W・ブランゲの叙述手法」 『出版研究』 30 p.115-136
1999

シカゴ新報新年号文芸作品コンクール 応募作「海ゆかば」 『シカゴ新報新年号』 4450 1992.1.1

「日米関係史の中の日系人社会」 『シカゴ新報』 4559 P.5 1994.2.2

図書紹介 「『ジャパニーズ・スチューデント (Japanese Student)』と『ジャパン・レビュー (Japan Review)』-大正期の米国日本人留学生機関誌- 『国際教育研究』」 17 P.60-63 1997.3

書評 「Woodblock Kuchi-e Prints」 Helen Merritt & Nanako Yamada 『学燈』 97 (6) 2000.12

書評 「村橋勝子著 社史の研究--」 A Study of Company Histories 『学燈』 『学燈編集担当 編 99(8) p.42~45 2002.8

資料-メリーランド大学マッケルデン図書館所蔵-「占領下教育関係雑誌目次総覧・解題(その1) 1945-1949」 『戦後教育史研究』 1 P.59-74 1984.7

資料-メリーランド大学マッケルデン図書館所蔵-「占領下教育関係雑誌目次総覧・解題(その2) 1945-1949」 『戦後教育史研究』 2 P.70-89 1985.7

「図書館政策」 『戦後教育改革通史』 所収 明星大学出版部 1993.10

「メリーランド大学所蔵<ブランゲ文庫>展現象-歴史資料の隠蔽から保存と公開へ、そして-」 『戦後教育史研究』 13
P.161-179 1999.5.31

資料-メリーランド大学マッケルデン図書館所蔵-「占領下教育関係雑誌目次総覧・解題(その11) 1945-1949」 『戦後教育史研究』 14 P.173-253 2000.6

資料解題 「年表 連合軍占領期の米国対日検閲・言論政策年誌抄」 『戦後教育史研究』 14 P.129-172 2000.6

資料解題 「占領下教育関係雑誌目次総覧・解題:米国メリーランド大学マッケルデン図書館所蔵 1945-1949」 (その13)
『戦後教育史研究』 16 P.135-222 2002.11

資料解題 「占領下教育関係雑誌目次総覧・解題:米国メリーランド大学マッケルデン図書館所蔵 1945-1949」 c
『戦後教育史研究』 17 P.111-169 2003.12

「GHQドキュメント再調査-単行書・出版心得・日本式」 『戦後教育史研究』 17 P.51-62 2003.12

資料解題 「占領下教育関係雑誌目次総覧・解題:米国メリーランド大学マッケルデン図書館所蔵 1945-1949」 (その15)
『戦後教育史研究』 18 P.87-132 2004.12

資料解題 「占領下教育関係雑誌目次総覧・解題:米国メリーランド大学マッケルデン図書館所蔵 1945-1949」 (その16)
『戦後教育史研究』 19 P.103-167 2005.12

資料解題 「占領下教育関係雑誌目次総覧・解題:米国メリーランド大学マッケルデン図書館所蔵 1945-1949」 (その17)
『戦後教育史研究』 20 P.127-192 2006.12

資料解題 「占領下教育関係雑誌目次総覧・解題:米国メリーランド大学マッケルデン図書館所蔵 1945-1949」 (その18)
『戦後教育史研究』 21 P.95-152 2007.12

資料解題 「占領下教育関係雑誌目次総覧・解題:米国メリーランド大学マッケルデン図書館所蔵 1945-1949」 (その19)
『戦後教育史研究』 22 P.107-163 2008.12

「日本の教育に関する欧文論文・著作目録(その1) 1968年-1975年」 『戦後教育史研究』 22 P.165-201 2008.12

資料解題 「占領下教育関係雑誌目次総覧・解題:米国メリーランド大学マッケルデン図書館所蔵 1945-1949」 (その20)
『戦後教育史研究』 23 P.95-142 2009.12

「日本の教育に関する欧文論文・著作目録(その2) 1976年-1980年」 『戦後教育史研究』 23 P.149-184 2009.12

資料解題 「占領下教育関係雑誌目次総覧・解題:米国メリーランド大学マッケルデン図書館所蔵 1945-1949」 (その21)

『戦後教育史研究』24 P.89-147 2010.12

資料解題「占領下教育関係雑誌目次総覧・解題:米国メリーランド大学マッセルディン図書館所蔵 1945-1949」(その22)
『戦後教育史研究』25 P.119-163 2011.12

資料解題「占領下教育関係雑誌目次総覧・解題:米国メリーランド大学マッセルディン図書館所蔵 1945-1949」(その23)
『戦後教育史研究』26 P.67-106 2012.12

「私説 いちばん病」『CPC JOURNAL』1 2009

「米国司法省戦時経済局対日調査資料-刊行の意義」『CPC JOURNAL』3 2010

「我が半生傳としての移動・文化的接触雑考」『CPC JOURNAL』4 2011

「海外の日本研究 強力に支援」『朝日新聞』データベース『聞蔵』ビジュアル 完成 12(2) P.15 2010.4.6

「北米における現地日本語教科書類の特色・種類・歴史:戦前期シアトル版全二八巻完全復刻作業で考えたことども」『アリーナ』12 p.413-419 2011

特論「在北米俳人とその研究情報:終戦前後の俳壇現勢 復興・新生志向の鳥瞰表 渡米した国民文学 「俳句」の考現学」
(其の1) 『アリーナ』13 P.395-435 2012.5.30
(其の2) 『アリーナ』14 P.534-558 2012.12.10
(其の3) 『アリーナ』15 P.417-463 2013.5.30

「シカゴ大学新図書館棟竣工:学術都市のプロフィール」(特集 アメリカの大学図書館事情) 『理大科学フォーラム』29(2) p.6-8. 2012.2

「シカゴ大学の日本人科学者群像:人文・社会科学系ライブラリアンの観た回想」『理科大フォーラム』29(6) P.6-8 2012.2

「私説 いちばん病」『CPC JOURNAL』1 2009

「米国司法省戦時経済局対日調査資料-刊行の意義」『CPC JOURNAL』3 2010

「我が半生傳としての移動・文化的接触雑考」『CPC JOURNAL』4 2011

「人物と記録-マイク 正岡(1915-1991-キリスト教文化圏でモーゼと呼ばれた男)『在北米日本人研究の葉』1 2006.9

「『パイオニア情報館(2)人物情報編』拾遺 1-2」『在北米日本人研究の葉』1-3 2006.9-11

「新異国異聞 1-3」『在北米日本人研究の葉』1,2,4,10 2006.9-2007.6

「人物と記録-戸栗アイバ郁子(1916-2007 東京ローズと呼ばれた悲劇の2世 1-2)『在北米日本人研究の葉』3-4 2006.11-12

「角田柳作の帰郷歌-2007年「角田柳作展」と著作集の発刊に想う」『在北米日本人研究の葉』16 2007.12

「特集 百年の歴史の再開-日米大学野球親睦試合-早大創立125周年でシカゴ大野球部と」『在北米日本人研究の葉』18 2008.2

「[研究ノート] 三井文庫の地球化時代-在北米日本人コレクションの蘇生」『在北米日本人研究の葉』19 2008.3

「『シカゴ新報』と日系社会 1-14」『在北米日本人研究の葉』20-32 2008.4-2009.4

「特集 日米学生親善野球試合の考言学-歴史を作る勇氣と覇氣」『在北米日本人研究の葉』21 2008.5

「機上でうまれた逸文-五島家の家族と機内食のあじと」『在北米日本人研究の葉』22 2008.6

「追悼 上野克三氏の遍歴-さらばシカゴ在住-日系新一世」『在北米日本人研究の葉』23 2008.7

「櫻ん坊に感謝状-大杉栄・伊藤野枝・伊藤ルイ」『在北米日本人研究の葉』23 2008.7

「在北米日本人見聞録 1-2」『在北米日本人研究の葉』24-25 2008.8-9

「淵田美津雄海軍大佐一敷奇な一生を送った真珠湾攻撃総隊長」『在北米日本人研究の葉』28 2008.12

「在米日本人会の編纂・出版活動とその所状況」『在北米日本人研究の葉』31 2009.3

「憲法施行 6 2 周年に寄せて」『在北米日本人研究の葉』33 2009.5

「シカゴで漢詩・吟詠を考える 1」『在北米日本人研究の葉』33 2009.5

「石崎報告前後-山口武義君を偲びつつ」『在北米日本人研究の葉』34-37 (合本) 2009.6-9

【インタビュー ・ 対談】

「アメリカで日本占領を考える」ききて：毛利良一 発言者：フランク・ジョセフ・シュルマン・ 奥泉栄三郎 『福祉大学評論』 34 P. 32-38 1984.4

「日米 1 5 0 年祭」に奥泉栄三郎氏へのインタビュアー（第 1 回）『新風』MAJC/JAAC Newsletter 42/11 (3) 2003.7-9

「日米 1 5 0 年祭」に奥泉栄三郎氏へのインタビュアー（第 2 回）『新風』MAJC/JAAC Newsletter 2003

Brilliant People 『アメリカで輝いている人』26 「奥泉栄三郎さん シカゴ大学図書館 日本研究部門主任司書」2005.10

http://www.odekake.us.index/brilliant_people26.htm

「アメリカと日本、知のかたち」『大学出版』70 P.2-9 2006.12

対談「資料から“現在の中の過去”を引き出す」春原昭彦・奥泉栄三郎 『週間読書人』2670 P.3 2007.1.12

「批評 奥泉栄三郎氏に GHQ/SCAP 関連資料などについて聞く」ジョナサンエイブル・横手一彦 敍説『文学批評』5(8) p.167-187 2010.8

「在米日本人の軌跡を記録」『週間NY生活』293 P.8, 2010.2.13